

【ヒットルアー】

放流まで

- ・モカSR(SS) 黄・オレンジ 4尾
- ・イーグルプレーヤー40slimGJゴールドアーク3尾
- ・イーグルプレーヤー40slimGJオレダクシオン2尾
- ・スティル イルペレジャーク 1尾

放流

- ・マーシャルトーナメント1.5g オレ金 1尾

放流後

マジックジャーク 7～10尾

- ・イーグルプレーヤー40slimGJ
ゴールドアーク、オレダクシオン

- ・スティル イルペレジャーク

表層 3～6尾

- ・プチモカSR(SS)オラオラオレンジ

- ・プチモカSR(SS)ミッカビミカン

- ・プチモカSR(FⅡ) 黄・オレンジ

- ・マメしずくBB 桃 3尾 ボトム

- ・マメしずくBBレジン 薄茶 5尾 餌撒き

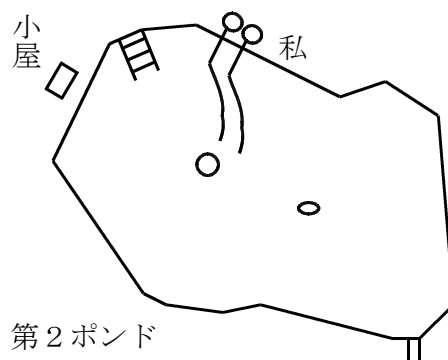
イーグルプレーヤー40slimGJ
ゴールドアーク



イーグルプレーヤー40slimGJ
オレダクシオン



マーシャルトーナメント1.5g
オレ金



【様子】

○料金 半日午後 男性 ¥4,000 女性 ¥3,500

○放流あり。餌撒きあり。終了時刻は午後5時00分。

○晴れ、風は少しあった。さざ波がたったり水面が鏡になったりした。水は濁っている。

○天気予報の風速は4mだった。第1ポンドでは風が吹いていたが、第2ポンドは風裏になるのだろうか、それほど吹かなかった。第2ポンドは風速4mなら十分に楽しめる。

○日曜日にしては客は少なめ。第2駐車場に車が数台だけだった。

12時15分～午後2時30分 10尾

- 日当たりの良いところ(ポンド北側)が空いていたのでそこに入った。
- いつものようにモカSR(SS)ミドピーノからスタートした。
- ツレには当たりがあるが、自分には当たらない。
- モカSR(SS)黄・オレンジで2尾取るが、続かない。
- マジックジャークを試すことにした。これで連続ヒットとなった。
- 当たりが止まったので、モカSR(SS)黄・オレンジを試した。2尾取ったところで当たりが止まった。
- それから1時間、いろいろ試すがさっぱりダメ。放流の時間となった。
- ・モカSR(SS) 黄・オレンジ 4尾
- ・イーグルプレーヤー40slimGJ ゴールドアーク 3尾 / オレダクシオン 2尾
- ・スティル イルペレジャーク 1尾

午後2時30分 放流 1尾

- 放流の準備が進められた。自分もツレもマーシャルトーナメント1.5gオレ金を準備した。
- しかし、さっぱりダメ。たまたま1尾当たってきたという感じ。いろいろ試すが当たりもない。
- マーシャルトーナメント1.5gオレ金の写真を撮ったら、デジカメのバッテリーが切れてしまった。
- ・マーシャルトーナメント1.5g オレ金 1尾

放流後～午後5時00分(終了) 21尾

- モカを初め、クランクを試すがさっぱりダメ。
- ボトムを試した。3尾取った。
- マジックジャークを再び試すことにした。連続ヒットとなった。
- 夕方に近づいてきた。表層でマスが動き出した。プチモカを試した。拾い釣りとなった。前回のような連続ヒットとはならなかった。
- 餌撒きの時間となった。5尾取ったが、思うほどマスの反応が良くなかった。
- ・マメしずくBB 桃 ボトム 3尾
- ・イーグルプレーヤー40slimGJ ゴールドアーク/オレダクシオン / ・スティル イルペレジャーク
- ・プチモカSR(SS) ミッカビミカン/オラオラオレンジ / ・プチモカSR(FII) 黄・オレンジ
- ・マメしずくBBレジン 薄茶 餌撒き 5尾

<ツレ>

- モカSR(SS)ミドピーノ、モカSR(SS)黄オレンジがよく釣れた。
- 放流までに、それぞれのカラーで9尾ずつ釣っている。
- カウント5でいつもの釣り方で釣った。表層でのマスの姿から、カウント8や10で始めたこともあった。

→ 同じルアー(モカSR(SS)ミドピーノと黄・オレンジ)を使っているにも関わらず、釣果に差が出た。巻きスピードが私よりわずかに遅いかもかもしれない。これが釣果の差だろうか。ほんの少しだが、場所の違いだろうか。

【振り返り】

- 表層にマスの姿があまりない。モカSR(SS)ミドピーノからスタート。着水後すぐ、カウント5、カウント8を試した。当たらない。ぱっとしない。

○黄オレンジで試した。カウント5で当たってくる。

○カウント5をイメージして、モカSR(SS)・DR(SS)、ちびパニクラDR-SSを試すがさっぱりダメだった。

<宙層を攻めるとき> ー前回の記録からー

「モカSR(SS)を沈めてから巻く」「モカDR(SS)を沈めてから、竿を立てて巻く」「モカDR(SS)を潜らせてから、竿を立てて巻く」「モカDR(SS)を潜らせてから、そのまま巻く」「モカDR(SS)を着水後そのまま巻く(釣れる泳層に来たときに当たりがある)」

→ すべて試したが、ダメだった。

<夕方、マスが表層で動き出した>

○前回の記録から、夕方だからオレンジ系がよいと考え、プチモカSR(SS)ミッカビミカン、オラオラオレンジを試した。釣り方も、竿はラインとほぼ直線、巻きスピードは「ゆっくり」でリール1周とした。

○しかし、ぱっとしなかった。

<マジックジャーク>

○デジ巻きで連続ヒットとなった。グリグリジャークでは当たらなかった。

○イーグルプレーヤー40slimGJ、スティルはカウント5の止めとリール半周のデジ巻きでほぼ同じ泳層であると考えた。

○今回のヒットパターン

①3回巻いて潜らせる。 夕方、マスが表層で動いているときは着水後すぐに始める。

②カウント5で次のデジ巻きに入る。デジ巻きはリール半周。

③カウント5のデジ巻きを4～5回繰り返す。

④次にカウント8～10でリール半周のデジ巻きを1～2回行う。

⑤この後のデジ巻きに入る時に当たりがある。

→ カウント5のデジ巻き4～5回でマスに見せる。気づかせる。

カウント8～10のデジ巻きで喰わせる。喰わせのタイミングを作る。

○スプーンで釣るのはあらかじめ、クランク、マジックジャーク、ボトムやトップでの釣り方の精度を上げることをめざそうか。放流はもちろんスプーンで釣る。